

目 CONTENTS 次

目次・表紙の説明

市長から市民のみなさんへ ————— 2

平成 25 年度の予算

肉付け予算が決まりました ————— 4

平成 24 年度(平成 25 年 3 月 31 日時点)の

財政状況をお知らせします ————— 6

トピックスさんようおのだ ————— 8

市職員採用試験 など

情報ひろば ————— 10

全国大会出場おめでとう！ など

えがおがいちばん!! 食育くらぶ

女と男の一行詩 ————— 14

文化ナビ ————— 15

図書館つうしん ————— 裏



… パソコン，携帯からご利用できます。



… パソコンからご利用できます。

上記のマークがついているものは

「山陽小野田市 WEB 申請サービス」をご利用できます。

パソコンから ☎ <https://s-kantan.com/sanyo-onoda-u/>

携帯電話から ☎ <https://s-kantan.com/sanyo-onoda-k/>



■ 発行 / 山陽小野田市

<http://www.city.sanyo-onoda.lg.jp/>

〒756-8601 山陽小野田市日の出一丁目1-1

☎ 82-1111 (代表)

■ 編集 / 総務課 ☎ 82-1148

ki-kouhou@city.sanyo-onoda.lg.jp

表紙の説明



本山小学校が毎年実施している「海の学習」が7月4日、きららビーチ焼野で開かれ、その一環として、海に親しみ、水産業への関心を深めてもらおうと、体長60mm、約1,500尾のカサゴの稚魚を放流しました。

第1回市民まつり もちまき



「市民まつり」をお休みにします

今秋から、「市民まつり」をお休みにします。先日、企画・運営を担当していた「プロジェクト会議」と運営支援およびプロジェクトへの助言等をお願いしていた「市民まつり振興会」ではかられ、承認されました。

合併直前の平成16年の秋のまつりでは、すでに合併が決まっていた一市一町間の交流を少しでも深めようと、小野田の竜舞が山陽地区の「まつり山陽」に参加し、山陽の古式行事が「小野田まつり」に参加するなど、新しい試みが行われました。そして平成17年、合併後初の市民まつりは、小野田、山陽各地区でそれぞれ従来どおりのまつりを開催しました。まつりはいづれも盛大に行われ大盛況でしたが、「市民の一体感の醸成と協働のまちづくりの推進」をめざし、全市を挙げての市民まつりを開催したいとの機運が高まりました。そこで、平成18年は、県立おのだサッカー交流公園を会場に、小野田まつりをリニューアルして新しいコンセプトのもと「第1回市民まつり」を開催し、日本一の夢もちまき大会など話題性のあるイベントを実施しました。平成19年以降は、このまちの将来を担う若者たちに企画・運営を託すことで青年のまちづくりへの参加促進を図るべく、小野田、山陽の両商工会議所青年部会員、小野田青年会議所会員および若手職員からなる「市民まつりプロジェクト会議」を、また、まつりの運営支援およびプロジェクトへの助言等